



玖珠川河川敷の作業のようす

塚脇やすらぎ河川公園

コミュニティ生
活環境部会と塚脇
やすらぎ河川公園
管理協議会は、十
一月下旬から十二
月上旬にかけて河
川敷花壇の整備を
行いました。

延べ六〇名の方
のご協力をいただ
き、パンジーなど
六〇〇本の花苗を
植えました。いろとりど
りのパンジーが咲く河川敷公

春が待ちどおしい

花いっぱいのもちづくり



園へ出かけてみて下さい。
花苗の一部は商工会女性
部から「花いっぱい運動」
として寄贈いただきました。

小田「スイセンの 里づくり」



板屋の後藤正則さんの畑に球根の植え付け

小田地区では、全地区挙
げて「スイセンの里づくり」
に取り組んでいます。

この活動は、小田生き活
き健康村実行委員会（武石

俊一会長）が、地域づくり
の一環として一五年前に、
小学校へ行くあぜ道に植え
たのが最初です。

その後役場の補助金で地
域の皆で球根を1枚の田ん
ぼに植え、3年ほど管理し
た後分球し道路沿いのあぜ
道と各家庭に植えました。

今年度は、玖珠地区コミ
ュニティの補助金で二〇種
類二五〇球の球根を購入し、
十二月五日に植え付けを行
いました。

田んぼで増やした球根や
各家庭にあるスイセンを分
けていただき、地域をあげ
て植え付けを行い、将来は
「スイセンの里小田」を目
指しています。

子ども工作教室

十二月十三日（日）に、

玖珠自治会館で玖珠地区青
少年健全育成協議会・玖珠
地区コミュニティ教育文化
部会共催の「子ども工作教
室」が二十名（子ども八名、



親子で参加されて、工作を楽しむ姿が見られました

干支『寅(虎)』が出来ました

保護引率者六名、
協力者・事務局十
六名）の参加によ
り開催されました。
十二支シリーズ
で、今年の干支
『寅』をサザンカ
の枝木を使って作
製しました。

工作の時間が限
られていることや
低学年には技術的
に困難な面も予想
されることから、
事務局の方で材料
にあらかじめ型取
りや切り込みをするなどの
事前準備をした一人分ずつ

の袋入りセットが用意され
ました。



サザンカの枝木で力強い「寅」の出来上がり

材料のサザンカの木が乾
燥していて硬いので、ノコ
が思うように動かず苦勞し
たようで、大人の方々の手
助けを受けることになりま
した。

目にはビーズの玉、牙に
は竹串を利用し、胴体と頭
部をビスで接合し、切り口
部分を朱色で塗りました。
黒マジックで体に縞模様を
入れてしっかり自己主張を
示していました。

保護者、協力者の皆さん
方も、自己作品作りに挑戦
し、ともに工作教室を楽し
まれたようです。